

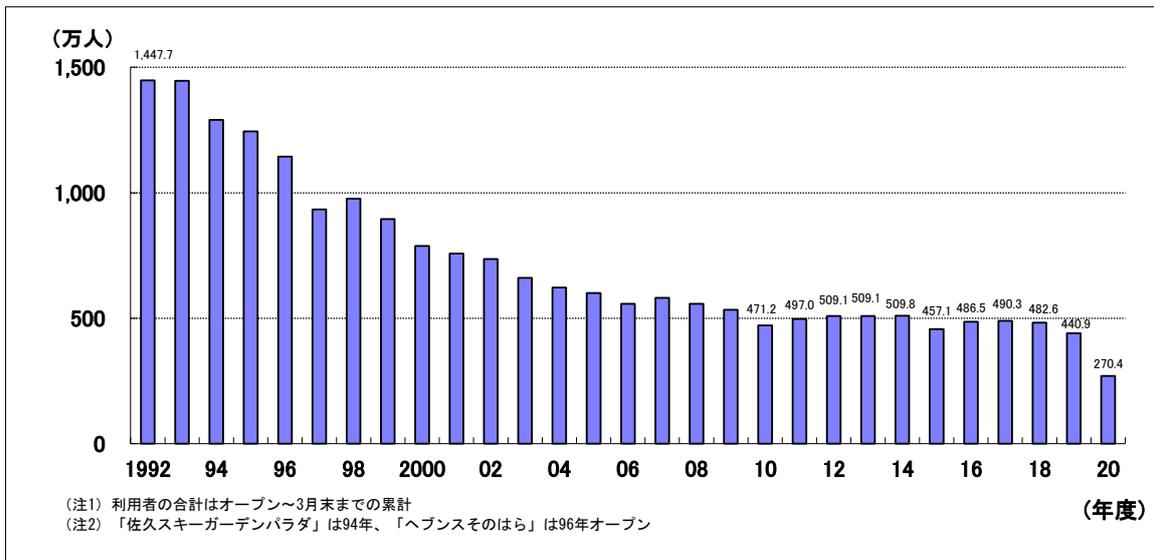
2020年度県内主要スキー場利用動向調査（速報）

～新型コロナウイルスの影響により利用者数は大幅に減少～

1. 利用者数は前年度を大幅に下回る（図表1）

- ・2020年度の県内主要23カ所のスキー場延べ利用者数は、前年度比△38.7%の270万4千人にとどまり、3年連続で前年度を下回った。
- ・雪不足や新型コロナウイルス（以下、新型コロナという）の影響がみえ始めた前年度を大幅に下回り、当研究所の調査開始以降、最低となった。

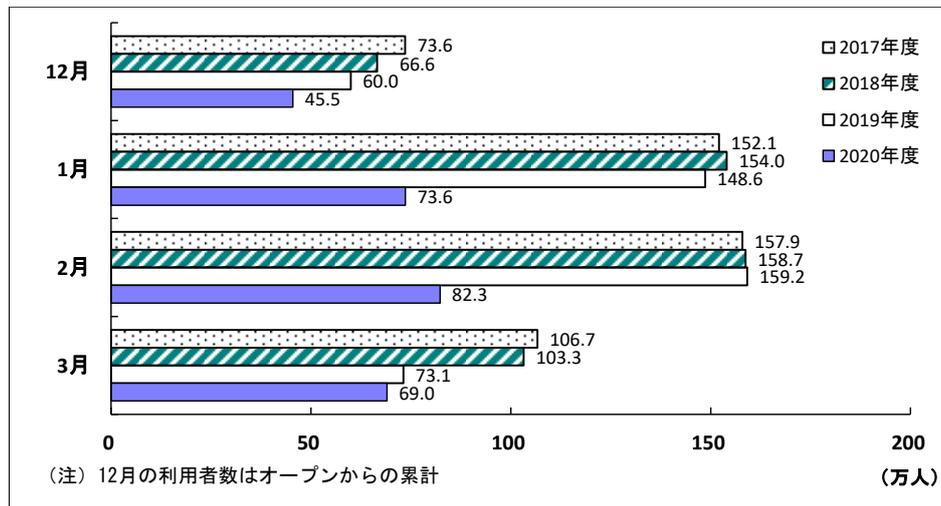
図表1 県内主要スキー場の利用者数推移



2. 降雪に恵まれたが、新型コロナの影響により1月・2月を中心に大幅な前年割れ（図表2）

- ・12月は、後半から強い寒気の影響で県北部を中心にまとまった降雪があり、多くのスキー場が例年並みの時期にオープンした。しかし、新型コロナの影響による外出自粛で出足は鈍く、記録的な雪不足でオープンの遅延等がみられた前年の利用者数を下回った。
- ・1月は、Go To キャンペーンの停止に加え、関東の1都3県等に緊急事態宣言、また長野県内に医療非常事態宣言が発出されたこともあり、団体利用やツアーのキャンセルが相次ぐなど、利用者数は大幅に落ち込んだ。2月も引き続き集客状況は低調で、前年を大きく下回った。
- ・3月になり利用者数を確保したスキー場もみられたが、後半になって気温の上昇や降雨の日が多かったこともあり、前年水準に及ばなかった。

図表2 月別利用者数の推移



3. 9割のスキー場で利用者数が前年度割れ（図表3）

- ・主要23スキー場の約9割にあたる20カ所のスキー場で、利用者数が前年度を下回った。
- ・県北部や中部では、シーズン序盤に雪量を確保して前年を上回る利用者数を集めたスキー場もあったが、1月以降は利用が大幅に落ち込んだ。
- ・県南部のスキー場は首都圏など都市部からの利用者数が伸び悩み、前年度を下回った。
- ・新型コロナの影響により、海外からの利用者はみられなかった。

図表3 2020年度県内主要スキー場の月別利用者動向

スキー場	市町村	利用者数(千人)					前年比(%)				
		2020年12月	2021年1月	2月	3月	合計	2020年12月	2021年1月	2月	3月	合計
佐久地域		82	81	94	58	315	▲23.7	▲41.2	▲28.9	▲0.0	▲27.7
佐久スキーガーデン パラダイズ	佐久市	8	30	39	13	89	17.3	▲9.3	7.4	29.6	4.3
軽井沢プリンスホテル	軽井沢町	70	40	43	36	189	▲25.1	▲53.2	▲43.5	▲5.3	▲35.5
しらかば 2in1	立科町	5	11	12	9	37	▲42.9	▲42.4	▲38.9	▲9.3	▲35.5
上小地域		41	79	76	65	260	▲25.6	▲30.3	▲47.6	9.0	▲30.1
湯の丸	東御市	22	38	37	34	131	▲5.1	▲32.1	▲31.9	▲16.0	▲24.7
菅平高原	上田市	19	41	39	31	130	▲40.5	▲28.6	▲57.1	62.1	▲34.8
諏訪地域		20	44	47	31	141	▲44.2	▲47.1	▲44.4	▲7.8	▲40.1
車山高原SKYPARK	茅野市	6	17	20	15	59	▲64.8	▲47.8	▲42.6	2.8	▲41.8
富士見パノラマ	富士見町	13	26	26	16	82	▲22.6	▲46.6	▲45.7	▲15.8	▲38.8
下伊那地域		1	7	9	3	19	▲82.2	▲45.4	▲37.0	▲19.6	▲43.1
ヘブンスそのはら	阿智村	1	7	9	3	19	▲82.2	▲45.4	▲37.0	▲19.6	▲43.1
木曾地域		3	11	12	11	37	81.6	▲18.5	▲12.5	▲1.5	▲7.4
おんたけ2240	王滝村	3	11	12	11	37	81.6	▲18.5	▲12.5	▲1.5	▲7.4
松本地域		6	15	15	11	48	8.3	▲26.9	▲41.9	▲13.0	▲27.2
Mt.乗鞍スノーリゾート	松本市	6	15	15	11	48	8.3	▲26.9	▲41.9	▲13.0	▲27.2
大北地域		110	179	190	150	628	▲32.5	▲56.1	▲52.9	▲11.0	▲45.0
鹿島槍	大町市	9	19	17	8	53	0.3	▲41.1	▲46.1	▲10.7	▲35.1
白馬八方尾根	白馬村	33	48	48	39	168	▲23.8	▲56.9	▲50.8	▲13.1	▲43.5
白馬岩岳	白馬村	8	18	23	11	59	277.5	21.8	▲6.4	61.6	23.7
白馬五竜・47	白馬村	40	57	61	56	214	▲56.6	▲64.2	▲58.9	▲24.2	▲54.8
樽池高原	小谷村	21	37	41	35	134	21.2	▲59.0	▲59.4	7.3	▲44.5
長野地域		21	58	52	37	167	31.2	▲24.3	▲38.7	14.9	▲19.9
タングラムスキーサーカス	信濃町	7	14	15	14	50	68.9	▲56.6	▲54.9	45.2	▲36.0
黒姫高原スノーパーク	信濃町	4	14	13	5	36	31.2	44.2	▲32.9	200.5	7.4
戸隠	長野市	9	29	25	17	81	11.9	▲14.6	▲26.3	▲14.9	▲16.4
北信地域		172	263	329	326	1,090	▲19.2	▲57.8	▲52.3	▲7.9	▲42.0
戸狩温泉	飯山市	6	14	23	14	57	119.3	▲56.8	▲51.3	▲5.7	▲41.3
斑尾高原	飯山市	11	21	30	18	81	20.4	▲58.5	▲54.2	▲15.3	▲45.4
志賀高原	山ノ内町	92	109	139	163	503	▲28.0	▲60.9	▲51.9	1.2	▲41.3
北志賀高原	山ノ内町	30	62	74	81	247	▲30.2	▲51.2	▲54.9	▲23.6	▲43.9
野沢温泉	野沢温泉村	32	56	64	50	202	9.5	▲57.3	▲49.2	▲1.6	▲40.1
県内主要23スキー場合計		455	736	823	690	2,704	▲24.1	▲50.5	▲48.3	▲5.6	▲38.7

(資料) 調査票を基に長野経済研究所作成

(注1) 四捨五入の関係から、各月の和が合計に一致しない場合がある

(注2) 12月の利用者数はオープンからの累計

(注3) 「志賀高原」は志賀高原18スキー場、「北志賀高原」は4スキー場の合計

【調査の概要】

1. 調査対象

当研究所が毎年、定点調査している県内の主要スキー場23カ所（県内スキー場利用者数全体のおよそ7割に相当）

2. 調査対象期間

2020年11月以降のオープン～2021年3月31日まで

3. 調査方法

当該スキー場ないしスキー場を管轄する市町村に調査票を配布・回収した

4. その他

詳細は「経済月報6月号」に掲載予定

照会先 一般財団法人長野経済研究所
調査部 寺嶋・大沼田・三井隆
電話 026-224-0508

以上